



発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ケイハンシティビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館632号室
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360

平成21年 **6** 月号
No.216

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

自民党府連定期大会、 谷垣会長、多賀幹事長を選出



勢揃いした予定候補者(6月6日)

予定候補者、決意を表明

6月6日、京都市左京区の京都会馆第2ホールで、京都府内から党員約800人が参加して、自民党京都府支部連合会第60回定期大会が開催された。大会では府連会長に谷垣禎一衆議院議員、幹事長に多賀久雄京都府議会議員を選出した。この日の大会は目前に戦いを控え、さながら総選挙の決起大会のような活気あふれる雰囲気であった。大会の最後に次期総選挙に立候補する予定の現職議員(選挙区支部長)がそれぞれ決意を表明したが、厳しい戦いを前に、各議員とも熱のこもった力強い挨拶であった。国会は55日間延長になったが、補正予算関連法案、海賊処罰法案そして国民年金法案なども6月下旬までには成立の見通しであり、永田町では6月下旬解散、8月上旬総選挙と噂されているが、政局は目まぐるしく動いている。日本郵政の社長認可を巡って、鳩山総務大臣は麻生首相と意見が合わず辞任、第三種郵便物制度の悪用問題の関

連で、現職の厚生労働省の女性局長が逮捕された。選挙まで何が起こるかわからない。これから一連の出来事が投票にどういう影響があるのか。何れにしてもまさに政権を賭けた熾烈な戦いになる。

(関連記事
3・4面)

恒心

★植木光教先生(元参議院議員・総理府総務長官)がさる6月6日、心不全のために急逝された。今月1日、久しぶりに上京した家内と参議院会館の玄関でお会いし、先生

は親しげに「奥さん、お久しぶりです。」と家内に声を掛けてくださった。「今度、参議院協会の会長になりましたね」と話され、随分元気そうな様子であった。★大学2年生の時、父親の知人の紹介状を持って、参議院会館に植木先生を訪ねた。国会議員に会うなんて初めてのことであるので随分と緊張し、先生とどんな会話を交わしたのかはまったく記憶にないが、次から次へ来客があり、国会議員は偉いもんだなあと感心した。★植木先生は昭和37年、蛭川知事4選を阻止するために、北海道知事公室長から知事候補に担ぎ出された。前年に、アメリカで若き大統領ケネディが誕生した。日本ではケネディブームが起きており、35才だった植木先生はまさに適任者であった。しかし、北海道から小熊が自分の挑戦者としてやってきたと蛭川知事に軽くあしらわれ、結果は大差で負けてしまった。★敗戦後、苦勞もされたようであるが、前尾繁三郎先生の物心両面の援助もあって、昭和38年の参議院議員補欠選挙に弱冠36歳の若さで当選した。その時代の京都政界は前尾先生という大きな存在があったが、少し敷居が高く、政治や社会に関心を持つ若者は植木先生の事務所によく足を運んだ。その若者たちもほとんどが還暦を超え、第一線から離れ、又植木先生も亡くなられた。まさに新しい時代に入った感である。合掌。

参議院総務委員会、郵政問題で集中審議

二ノ湯議員、党を代表して質問

今何かと話題の多い日本郵政(株)。かんぽの宿が終わったら低料第三種郵便物制度の悪用問題が明らかになった。しかも日本郵政西川社長再任に対して、鳩山総務大臣が認可拒否の姿勢を貫き辞任にまで発展した。6月9日、参議院総務委員会は郵政問題に関する集中審議を行った。二ノ湯議員も、左京区南禅寺の洛翠の売却、低料第三種郵便物制度の悪用問題について質問した。



郵政集中審議

☆二ノ湯議員…京都市左京区南禅寺にございます「ゆうりぞうと京都洛翠」についてまず質問いたします。この「ゆうりぞうと京都洛翠」は約20年間運営委託会社であります有限会社洛翠が経営をしており、多くの人々に利用されてきたけれども、この洛翠、直轄の共済組合の施設のように大した赤字も出していないにもかかわらず、今なぜこの施設を手放す必

要があるのかお伺いします。

☆佐々木英治日本郵政専務執行役…「ゆうりぞうと京都洛翠」ですが、これは日本郵政共済組合所有の施設でございます。共済組合の宿泊施設につきましては、特殊法人等の整理合理化計画というのが平成13年に閣議決定されております。その中で、施設の運営その他の福祉事業については、組合員のニーズ若しくは事業の意義が低下し、又は著しい不採算に陥っているものは、整理するとさせていただきます。これを受けまして、郵政共済組合では、順次施設を廃止をしてきておりまして、「ゆうりぞうと京都洛翠」が最後に残った一施設となったところでございます。今後、日本郵政共済組合といたしまして当該施設の土地、建物を売却することになります。

☆二ノ湯議員…この地域一帯は御存知のように明治の元勲の山県有朋の別荘とか、明治の著名な経済人の別荘が並んでおりまして、非常に環境のいいところでもあります。また都市計画、規制が厳しくて公的機関が持つのが一番ふさわしいんではないかと思っております。共済組合から日本郵政が買い取って、すばらしい庭園を持つ洛翠を京都市民に開放し、京都の文化の発展に寄与する方がふさわしいと、思います。

☆西川善文日本郵政社長…「ゆうりぞうと京都洛翠」につきましては、先生の御指摘も踏まえまして、今後、日本郵政グ

ループによる購入の可能性も含めて検討してまいりたいと考えております。

☆二ノ湯議員…今、日本から古いものもなくなっていく、古都京都も町家がなくなり、邸宅がなくなってきた、町並みが壊されていきます。しかし、まだ京都は古いたずまいが残っております。それを求めて去年は観光客が5千万人を突破しました。したがって、洛翠は非常に名勝地にあり、歴史的に価値のある庭園を持つている施設ですので、私は日本郵政のような大会社がこれぐらいの施設を持って日本文化を継承するのも会社の責任の一つではないかと、思ったりするわけです。これについて大臣の御所見をお伺いしたいと思います。

☆鳩山邦夫総務大臣…日本郵政ができればこれを共済組合から購入をして、これを市民、地域のために開放する、あるいは地域のために使うという方向でやってもらえたら有り難いなど、こう思うわけで、美しい使い道を考えてもらいたいと望んでおります。

☆二ノ湯議員…次に、郵便制度悪用問題についてお伺いします。新聞報道が明らかになるまで、会社の幹部の方はこの制度の悪用ということに気が付かなかったのかどうか、まずこの点についてお尋ねをいたします。

☆伊東敏朗日本郵政常務執行役…昨年、各般からの情報提供、内部告発等を含めまして情報提供等がございました。昨

年9月以降、年間100万通以上利用される16件につきまして調査をして、全体の実態の把握に努めてきたところでございます。したがって、それまで気が付かなかったかと御指摘を受けますと、事実でございます。

☆二ノ湯議員…大量の郵便物を持ってきたときに既におかしいなど、普通気が付くわけですね。この障害者団体の承認は一体どこがするのか、それで承認されるための要件はどういうことが整ったら障害者団体として承認されるのか、その点についてお伺いしたいと思います。

☆木倉厚労省障害保健福祉部長…これにつきまして、県を越えての団体でありますと厚生労働省、地域地域の団体でありますと各都道府県の方、これが証明を出させていただいております。この条件につきましては、その団体が心身障害者の団体であるということ、その構成員等、それから、発行されています定期刊行物とその障害者の福祉を図ることを目的として出されていること、定款等を見させていただいて判断をしております。

☆二ノ湯議員…郵便局もそうですが、障害者団体の承認もちょっと甘いところがあったと、率直に認めてもらわないといけない。ところで、「NPO法人の障害者団体定期刊行物協会」というのがございますね。ここに加入すれば自動的に第三種郵便の低料制度を受けられるのか、そ

れとも、ここに入ってもなおかつ郵便局の審査を受けなければ低料郵便制度が適用されないのかお伺いします。

☆木倉厚労省障害保健福祉部長…御指摘の定期刊行物の協会でございますけれども、私どもの方で過去の実績からしますと、その刊行物ごとに申請があつて証明を出させていたいただいているというところでございます。

☆二ノ湯議員…刊行物は、月3回以上発行する、広告が50%以下で有料が80%と、こういうこともやっぱり承認をもらうときの必要条件になつていないんですか。

☆伊東敏朗日本郵政常務執行役…各団体が必要な書類を整えて支社に出していたことになりません。その支社に出していた前に、そもそも第3種郵便物の承認条件といたしまして、先生御指摘いただきました、広告が半分以下とか有料が8割以上とか、あと今回は、低料でございますので月3回以上という部分がこの第3種の条件として付きます。それは郵便事業会社の方でチェックをさせていただくことになります。

☆二ノ湯議員…最後に大臣に質問をします。今回の制度悪用は全体のシナリオを描いた博報堂エルグの責任は非常に重たいと思いません。普通、役所に入入りしている業者は不正が発覚した段階で、指名停止になって死活問題になるわけです。しかし、日本郵政の指名業者である博報堂は、社会的問題になるまで指名停止されなかった。新聞記事によりますと、大臣の記者会見を受けてようやく日本郵政も重い腰を上げて指名停止にした。この点について大臣のお考えをお伺いしたいと思います。

☆鳩山邦夫総務大臣…もう言語道断という非常に悪質極まりない事件でございます。監督官庁の大臣としては国民に心からお詫びをしなければならぬと思っております。二ノ湯先生の御指摘どおりでございます。しかしながら、日本郵政の方は全くそういう事件が起きながらその心配がなくて、横山事務の判断として博報堂を早急に切る必要はないという結論を出しているようにございます。これ、もうとんでもない話ですよ。私は、こうしたことも日本郵政のガバナンスの問題として非常に大きな問題だと思っております。

各予定候補者決意を表明



1区・伊吹文明
自分が勝つということだけでなく、国家、国民のために勝ち抜かなければならない。



2区・山本朋広
1年生議員の最大の仕事は、2年生になることである。頑張ります。



3区・清水鴻一郎
すべての人々が生まれてきて良かったと思われる社会を作りたい。



4区・中川泰宏
勝つことによって迷惑をかけた皆様に恩返しをしたい。



5区・谷垣禎一
もう一回初心に戻り、国民に安心を保障出来る政治を実現したい



6区・井澤京子
厳しい選挙であるが、戦い抜いて2期連続当選を果たしたい。

議長に就任させていただいて

林田 洋

去る5月29日、有り難くも、私、第75代京都府議会議長に選任いただきました。「未熟で至らない洋に、お叱りと激励をいただきました。」と、ことあるごとに皆様に申し上げておりました父、故林田悠紀夫の言葉を大切に、この重責を努めてまいりたいと思っております。さて、米国金融界の混乱を発端に、米自動車産業のトップをも破綻に追い込む国際的な経済危機など、「混乱、変化、変革」の荒波が、世界を覆っております。国内では、新型インフルエンザ発生により、国民生活に緊張が走り、関西では、人々の健康を脅かすに終わら



ず、観光業界をはじめ、多くの業界に影響が及び、厳しい経済に、追い打ちをかけております。これは喫緊の課題で、国や市町村、各団体等と緊密に連携した緊急の対策が重要です。また、地方分権の進展に伴い、地方自治体の役割や責任領域は、益々拡大し、二元代表制の一翼を担う議会は、その機能の更なる充実、強化が求められます。私は、分権型社会における議会の役割や機能を十分に発揮して行くには、議会活動の透明性、監視機能の強化に加え、議会による政策提言機能の強化等が大切と考えております。これまでの取組に加え、地域の皆様の声や思いを基盤とする、新たな取組も進めてまいりたいと考えております。今後とも、変わらぬ御指導をよろしくお願い申し上げます。

多賀久雄氏、
自民党幹事長に就任

6月6日の京都府連大会で新幹事長に選ばれた多賀久雄氏(宮津市・与謝郡選出)は、北部出身の幹事長としては故徳本弘氏(宮津市・与謝郡選出)以来である。多賀氏は宮津市役所の企画経済部長を務め、平成10年に府議会に初当選、現在4期目で、すでに府議団の代表幹事も経験しているベテラン議員である。総選挙を目前に控え、谷垣会長の補佐役として忙しい時間が続きそうだ。



身辺雑記

一、漢字能力検定協会の創立者である大久保親子が逮捕された。漢字離れが進む日本で、多くの人々に漢字に関心を持たせ、普及を図った大久保氏のアイデアには、頭が下がる。惜しむらくは、金の魔力に負け、公益を忘れたことである。一、やっと辞めてくれたか。多くの民主党の議員はほっと胸をなでおろしていることだろう。なぜあれだけの大金の政治資金を疑いもなく貰い続けたのか。どうして十数か所もマンションを持つ必要があるのか。国民の前に明らかにする必要

がある。

一、「キャデラック」、「シボレー」などの高級車が走り回る洋画を見てアメリカに強い憧れを持った時がある。それらを生産しているGMが破産申請をした。世界最大の自動車メーカーが倒産するなんて想像もしていなかった。

一、地下核実験、ミサイル、そして大陸間弾道弾の発射と北朝鮮は何を考えているのか。気違いに刃物というが、ベールに包まれた独裁国家が大量破壊兵器を持つだけには日本も安全保障に真剣に取り組む必要がある。

一、日本郵政の西川社長の再任は絶対に認可することは出来ない、鳩山大臣は国会での答弁、記者会見で自らの信念を述べていた。辞任か更迭か実にあっけない幕切れであった。鳩山さんが男を上げ、麻生首相の指導力のなさを印象づけた。一、政官界の不祥事はどこまで続くのか。第三種郵便物制度の関連容疑で、現職の厚労省女性局長が逮捕された。障害者団体の承認に政治家の関与があったのかどうか、今後の捜査の行方が注目される。

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいませようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

'09夏まつりのご案内

ソプラノ歌手でオペラなどで活躍されている京都市出身の松井美路子さんに出演していただきます。多数のご参加をお願いいたします。

日時 8月5日(水)・6日(木)

場所 ホテルグランヴィア京都

お一人様 5,000円
詳細は同封のチラシをご覧ください。

二ノ湯さとし事務所
TEL 075-315-2228 FAX 075-315-2310



「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は毎月一回の発行です。

毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい

年間購読料 1,200円

郵便振替口座 01000-4-62360

口座名：みんなで政治を考える会

お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所

電話 075-315-2228

ホームページを開設いたしました

http://www.ninoyusatoshi.com

第191回 みんなで歩こう湯歩会

- ・日 時：6月28日(日) 小雨決行
- ・集合時刻：午前9時(時間厳守)
- ・集合場所：嵐電・嵐山駅
- ・コース：渡月橋→法輪寺→松尾大社→月読神社→鈴虫寺→苔寺→竹の寺→浄住寺→桂病院前→天皇の杜古墳→阪急桂駅西口解散
- ・今回は、緑豊かな洛西方面を歩きます。多数ご参加ください。

(当日) ☎090-1956-7460

歩くことは
健康の基本

第190回
みんなで歩こう湯歩会(参加者50名)



山科区勸修寺にて